

# 金沢区の避難場所について 知っていますか？

近年、全国各地で大きな災害が発生しています。災害の種類によって、開設される避難場所は異なります。災害により避難が必要となった際に、すばやく安全に避難できるよう避難場所について確認しておきましょう。



**大地震**と**風水害**の避難場所は違います！



総務課  
たて 橋 防災担当係長



## 震災のとき



## 風水害のとき

**地域防災拠点**  
(指定された区内26の  
小中学校)



避  
難  
場  
所

**区内5か所の風水害避難場所**

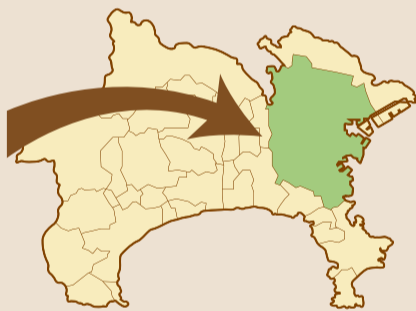
- 西柴中学校 (体育館)
- 釜利谷東小学校 (体育館)
- 大道小学校 (体育館)
- 六浦地区センター
- 関東学院大学  
横浜・金沢八景キャンパス12号館

※災害規模などにより上記以外にも開設する可能性あり  
(詳しくは7ページをご確認ください)

地域防災拠点を記載した、「金沢区防災マップ」を防災担当(6階603)窓口で配布しているほか、区ホームページにも掲載しています。

[金沢区 防災マップ](#) [検索](#)

市内1か所でも  
震度5強以上を  
観測



開  
設  
条  
件

気象庁が**土砂災害警戒情報**を発表  
または  
横浜市や金沢区が**避難情報**を発表

- 避難準備・高齢者等避難開始
- 避難勧告 ● 避難指示



**各地域防災拠点の  
運営委員会**

(主に地域住民の  
皆さんで構成)



開  
設  
者

**行政職員**



**あり**  
(最低限の水と  
食料など)



配  
給  
物  
資

**原則なし**  
(必要なものは  
自宅から持参  
してください)



**原則徒歩**



避  
難  
方  
法

**原則徒歩**



- 各拠点に**医療救護隊**が巡回診療
- 症状の重さに応じて**医療機関**にて受診

きわめて軽症：自 助 中等症：災害時救急病院  
軽 症：診療所 重症：災害拠点病院

医  
療  
体  
制

**原則通常どおり**

# 風水害避難場所の開設について



予想される災害規模などによって避難場所の数が変わるよ

## 基本

### ※1 横浜市南部に土砂災害警戒情報が発表された場合の避難場所

※2 即時避難勧告対象区域にお住まいの方が迅速に避難できるよう、5か所の避難場所を区役所が開設します。

- 西柴中学校（体育館）（西柴一丁目 23-1）
- 釜利谷東小学校（体育館）（釜利谷東二丁目 12-1）
- 大道小学校（体育館）（大道二丁目3-1）
- 六浦地区センター（六浦五丁目 20-2）
- 関東学院大学 横浜・金沢八景キャンパス 12号館（六浦東一丁目 50-1）

さらに風雨が強まると…

## 特別

### ※3 大雨特別警報の発表が予想される場合に限った特別避難場所

大雨特別警報の発表が予想される場合に限り、区役所の判断により、上記5か所の避難場所に加えて特別に追加開設します。

- 富岡小学校（体育館）（富岡西七丁目 13-1）
- 能見台小学校（体育館）（能見台三丁目 32-1）
- 並木中学校（体育館）（並木三丁目4-1）
- 金沢区役所（泥亀二丁目9-1）

令和元年の台風第19号では、県西部に大雨特別警報が出ていたね

いつも開設されるわけではないので、避難する前に開設されているか区ホームページなどで確認してね

- …基本の5避難場所
- …特別追加の4避難場所



## 注意!

- 風雨が強まってからの避難は大変危険です。早めの避難を心がけましょう。
- 屋外への避難が困難な場合は、自宅の2階で過ごすなど垂直避難に切り替えましょう。
- 避難場所で必要なものは自宅から持参しましょう。

※1 命に危険を及ぼす土砂災害がいつ起きてもおかしくない状況になった時に都道府県と気象庁が共同で発表するもの。

※2 土砂災害警戒情報の発表と同時に避難勧告を一齐に発令する地域。金沢区約88,000世帯のうち、1%程度である約900世帯（約2,000人）が対象となり、該当世帯にはポスティングなどにより区役所から個別にお知らせしています。

※3 台風や集中豪雨により数十年に一度の降雨量となる大雨が予想され、もしくは数十年に一度の強度の台風や同程度の温帯低気圧により大雨になると予想された場合に気象庁が発表するもの。

金沢区土砂災害ハザードマップを改訂しました。防災担当(6階603)窓口にて配布中です。



この特集に関する問合せ 防災担当(6階603) ☎788-7706 📠786-0934